

深秋随想

人はいつどのように、自らの一生をかける「仕事」を選んでいくのでしょうか。

秋高生だった頃の私は、まさにアンジェラ・アキのように、この手紙を読んでいるあなたは、どこで何をしているのだろうか。と未来に問いたいような、暗中模索の中にいました。幼少から夢をはっきり持つ人もいれば、あらゆる事情からある道を選ばざるを得ない人もいます。

「天職」というものは、生きるか死ぬか、くらしいところで、みえるもの。そう言っていた方がいました。私はまさにそうだったような。大学では美学・西洋美術史を専攻し、大学の講師をしていたこともありましたが、いまはヴァイオリン弾きとして立っています。そして振り返ってみれば、長い回り道の途上にあつたさまざまな試練は、いまの仕事に、喜びと使命感をより深く与えてくれたように思っています。どれもかけがえのない仕事。「セシリア・クラブ」、「Happy Toco」、「musamusa」、「イヤタカ・スクール・コンサート」について、お伝えします。

試練を経て、仕事に喜び

佐藤 聡 子
(平成4年卒)
セシリア・クラブ主宰



二〇〇五年二月から、秋田市中通のゲストハウスヴァレリアーノを主な会場として開催している「セシリア・クラブ」は、音楽や美術をあわせて愉しんでいたかどうかと私が主宰している定例コンサートです。秋高の大先輩、株式会社イヤタカの北嶋正社長のご理解のもと、これまで三十二回の開催をすることができま

には美術作家をお招きし、作品やお話を味わっていただけよう、趣向をこらしています。秋高の先輩であるステンドグラス作家の志田正人さんなどにもご出演いただきました。

この「セシリア・クラブ」で、あるとき共演した仙台に住む四人が、その後ジャズユニット「Happy Toco」となり

した。私は四歳からヴァイオリンを弾いていますが、ヴァイオリンというのと、とかくクラシック音楽と結びつけられがちです。が、ロマ音楽、アイルランド音楽など、世界の多くの民族音楽にもヴァイオリンは入っていました。とても可能性を持った楽器です。秋高で同級生だった高野いずみさんのお箏との共演もはたしました。さまざまな音楽を、そして音楽だけでなく、とき

ました。ヴァイオリン・ピアノ・ウッドベース・ドラムスの編成です。ピアノの榊原光裕さんは、いまや日本国内外から人が集まる「定禅寺ストリートジャズフェスティバル」を立ち上げた人でもあります。このユニットにおいても、いわゆるジャズに加え、ボサノヴァ、ミュゼットなど、多様な音楽を取り上げ、オリジナルアレンジで広義のジャズとして発信しています。そ

して、この「Happy Toco」で今年はじめのCDをリリースしました。弾ける愉しさと、静かな喜び、深い哀しみ…いろいろな想いがつまった一枚になったのではないかと思っています。

「musamusa」は、建築家の友人二人と、音楽家二人とで、リトルプレスを制作しているユニットです。もともと

歴史的建造物に思い入れのあった私は、蔵や古民家でのコンサートをすることに、とても豊かな時間を感じていました。そのようなコンサートを企画したりしながら、四人で建築と音楽をテーマに、本を刊行しています。冊子のタイトルも「musamusa」です。

そして「イヤタカ・スクール・コンサート」。株式会社イヤタカのご協力をいただいで、二〇〇九年から秋田市内の小中学校に出向き子供たちにコンサートをプレゼントしています。いま、学校や子供たちをとりまく環境に起こる悲しいニュースは後を絶ちません。が、どんな時代にも人々とともにあつた「音楽」を通して、人をいとおしく思う気持ちや、美しいものを愛するのきっかけになれたら、という願いをこめて、演奏をして

います。私一人にできることは、さやかなものにはすぎないかもしれませんが、人間の根源的なところを重んじ、絆を大切にし、丁寧に暮らすなかで、一つ一つをたゆみなく続けていきたいと思っています。

<p>郷土の環境をよりよくするために… 秋田環境測定センター株式会社</p> <p>代表取締役 森 洋 (昭和50年卒)</p> <p>秋田市川尻御休町11-14 TEL 018-864-1281 FAX 018-864-1282</p>	<p> 秋田土建株式会社</p> <p>取締役社長 北 林 一 成 (昭和50年卒)</p> <p>本 社 〒010-0951 秋田市山王5丁目6-20 TEL 018-823-2579 FAX 018-823-2591</p> <p>本 店 〒018-4301 北秋田市内沢字倉ノ沢出口5-1 TEL 0186-72-3001 FAX 0186-72-3004 E-mail: info@akitadoken.co.jp</p>	<p>ISUZU 秋田いすゞ自動車株式会社</p> <p>代表取締役社長 辻 良 之 (昭和50年卒)</p> <p>秋田市寺内字蛭根85-7 TEL 018-862-6601代</p>
---	--	--